

会 議 録

会 議 の 名 称	所沢市男女共同参画審議会平成30年度第3回会議
開 催 日 時	平成31年 1月28日(月) 午前10時30分から午後0時10分まで
開 催 場 所	市役所3階301会議室
出席者の氏名	別紙のとおり
欠席者の氏名	
説明者の職・氏名	経営企画部企画総務課男女共同参画室 酒井室長 経営企画部企画総務課男女共同参画室 山屋副主幹 経営企画部企画総務課男女共同参画室 緑川主査
議 題	1 議事 (1) 第4次所沢市男女共同参画計画(案)について (2) その他
会 議 資 料	資料1 第4次所沢市男女共同参画計画(案) 資料2 参考資料 資料3 第4次所沢市男女共同参画計画(案)に対するご意見と市の考え方について 資料4 第4次所沢市男女共同参画計画の副題について 資料5 前回会議の会議録
担 当 部 課 名	経営企画部企画総務課男女共同参画室 電話 04(2998)9150 <出席者> 経営企画部 平田部長、経営企画部 林次長、企画総務課 内野課長、男女共同参画室 酒井室長、山屋副主幹、緑川主査、武市主任

様式第 2 号

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
開 会	
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会長挨拶 ・ 会議成立の報告 ・ 資料の確認 ・ 傍聴希望者の確認（傍聴人 2 名）
議事（ 1 ）第 4 次所沢市男女共同参画計画（案）について	
議長	議事（ 1 ）第 4 次所沢市男女共同参画計画（案）について、事務局から説明願いたい。
事務局	資料に基づき、第 4 次所沢市男女共同参画計画最終案の概要とパブリックコメントの結果について説明
議長	何か意見、質問等はあるか。
議長	パブリックコメントの意見にもあるが、女性の正社員等の割合を引き上げるなどといった市の施策が直接的に及びにくい分野について、また計画を進めていくうえで、市としてもさまざまな部署間の連携が必要になってくると思われるが、そのあたりを事務局はどのように考えているか。
事務局	計画の進捗管理を行っていくなかで、適宜、関連事業の妥当性などについて確認していく。また、全庁的に男女共同参画の重要性を理解してもらいながら、きちんと庁内の各部署を巻き込み、連携しながら事業を進めていきたい。
委員	評価指標にある「就労している女性が正社員等である割合」に関連して、実際に市の施策で割合を引き上げられるかについて、事務局はどのように考えているか。
事務局	就労関係の部署や、女性が正社員等で働ける環境づくりという点で子育て関連の部署などとも連携してさまざまな施策に取り組む必要があると考えている。また、単に女性の就業率を指標とすることも検討したが、一般的に正社員等ではない女性が貧困に悩むケースが多い現状を踏まえ、踏み込んだ内容を指標とした。
委員	特に女性の中では、あえて正社員等になりたくない人もいる。本質的には、女性がそれぞれの考えや事情のもとで、納得できる働き方ができることが重要なのではないか。
委員	多様な働き方ができる環境を整えていくことが重要である。

	あえて、正社員等である割合を意識して、各種施策を講じていくことで、結果として、さまざまな相乗効果が得られることも期待できるのではないかと。
議長	正社員等を望む人とそうでない人とがいるわけで、それぞれの考え方があるが、少なくとも雇用環境には大きな差があるのが現状である。市の施策で、正社員等の割合を引き上げられるかといえば現実的には難しいと思われるし、経済状況にも左右されてしまうが、継続的に数字をきちんと把握していくことが重要である。
委員	平成27年度の国勢調査において、埼玉県は30代の女性の就業率が全国で43位である一方、就業を希望する女性は全国で4位となっている。このような数字などから本意ながら非正規雇用者として働いている女性が多いと推測され、正社員等を希望する女性に対する施策を積極的に講じていく必要がある。
議長	事務局には就労について、計画策定後もさまざまな観点から検討をお願いしたい。 次に前回の会議やパブリックコメントの意見にもある計画の進捗確認の手法について事務局から説明願いたい。
事務局	資料に基づき、計画の進捗確認の手法について説明
議長	2年ごとに基本施策ごとに評価指標の値を踏まえ分析していく手法は理解できた。10年という長い計画期間の中で、計画途中での全体総括についてはどのように考えているか。
事務局	通常短いスパンでの状況の変化が考えにくい男女共同参画の性質から、分析は2年ごととした。また、10ページ(1)に記載したとおり、2年ごとの分析とは別に必要に応じて中間年を目処に何らかの総括は行いたい。
議長	中間年というのは概ね5年程度を想定しているか。
事務局	そうである。ただ、社会情勢によって前後する可能性を残した表記である。
議長	所沢市は事務事業評価を公開しているのか。
事務局	決まった書式により、市ホームページで公開している。
議長	事務事業評価を実施している事業が多くあるなかで、男女共同参画の推進に係る事業をきちんと整理し、一元的に確認できるような仕組みを構築してもらいたい。

事務局	計画に掲載した関連事業について、事務事業評価を実施している事業をきちんと把握していく。
委員	10ページ(1)の「必要に応じて」という曖昧な表現部分は市民目線で考えると気になってしまう。行政として幅を持たせたいのは理解できるが、社会情勢が変化していくことは明らかであり、やはり確実に何らかの見直しを行うことを約束する表現の方が良いのではないか。
委員	計画に変更が生じるか否かに関係なく、中間年できちんと見直し作業を行うという意味で明記すべきである。
事務局	「中間年および必要に応じて」という表記でいかがか。
議長	その表現は少なくとも中間年で必ず見直しを実施するという意図で良いか。
事務局	そのとおりである。中間年では必ず実施することを約束し、中間年以外でも社会情勢の変化等に柔軟に対応する余地を残した表現である。
議長	そもそもここでの「見直し」という表現は細かい事業レベルではなく、基本施策レベルということで良いか。
事務局	そのとおりである。計画そのものの見直しの可能性も含んでいる。
委員	見直しは必ず実施するとして、見直し時期については、幅を持たせられる表現の方が良い。
委員	さきほどの事務局から提案である「中間年および必要に応じて」が一番良いのではないか。
委員	1年ごとにさまざまなデータが蓄積されていくなかで、中間年を目処に見直すことは必要なことである。市民レベルでも大変分かりやすい。
事務局	「中間年および必要に応じて見直しを行います。」と表現を修正したい。
議長	事務局が示した表現に修正することで良いか。 【委員全員異議なし】
議長	次に「参考資料」について事務局から説明願いたい。
事務局	資料に基づき「参考資料」について説明
議長	参考資料内にある「市民意識・実態調査結果」のさらなる分析や活用について事務局ではどのように考えているか。

事務局	計画策定後も、さらなる分析を行い、各部署への働きかけの際の根拠データにもなることから、庁内で共有できればと考えている。
委員	さきほどの事務局の回答と関連して、各部署は男女共同参画の視点で事業を実施しているとは限らないので、いかに意識付けをしていけるかが事務局に課せられている重要な役割である。
事務局	引き続き、男女共同参画推進本部なども活用しながら、全庁的に連携し、市全体で男女共同参画推進の必要性を共有しながら、さまざまな施策に取り組みたい。
委員	全庁的な連携の話と関連して、例えば、防犯や防災に関する講座の案内が自治会長宛に届くが、自治会長のほとんどは男性であり、その結果として防犯や防災の分野で女性の参画が進んでいないとも言える。男女共同参画室では意識が高くても、他部署には浸透していない現状があるのではないかと。ぜひ、引き続き全庁的な意識付けのための議論を続けてほしい。
議長	あらためて、今後も、市職員に対する研修も含めた意識付けが必要かもしれない。 参考資料については、もし追加項目の提案などがあれば、事務局にお願いしたい。
議長	次に計画の副題について事務局から説明願いたい。
事務局	資料に基づき副題について説明
委員	男女共同参画という視点を踏まえると、「誰もが」という表現がしっくりくる。
事務局	“所沢らしさ”という視点を踏まえた表現を審議会でもまとめていただけないか。
議長	名詞で終わらない方が語感的にも完結せず、後に続くイメージがある。
事務局	“ふらっと”という語は本来の意味と「男女共同参画推進センターふらっと」の存在をより市民に浸透させる意味から使った方がよい。
委員	事務局案をベースに「誰もが“ふらっと”未来(あす)を見つめて」あたりが良いのではないかと。
議長	それではその方向で事務局と調整する。
議長	これで本日の協議は全て終了した。

議長	<p>今後、計画案については、本日の協議をもとに、修正等を含め最終調整をし、計画案が妥当である旨、私と副会長とで、2月中旬を目処に、市長に対し答申を行う。この一連の手続きについて、私と事務局に一任いただくことでよろしいか。</p> <p>【委員全員異議なし】</p>
議事（２）その他	
議長	<p>議事（２）「その他」について、事務局から何かあれば説明願いたい。</p>
事務局	<p>議長からの説明のとおり、2月中にも答申をいただき、市長決裁をもって計画完成となる。答申をいただいた計画を後日委員の皆様へ送付するが、冊子版については、新元号を反映させての印刷となることから5月頃を予定している。</p> <p>なお、委員の皆様の任期は本年5月31日までとなっているが、新たな審議案件が生じない限りは、本日が最後の会議となる。</p>
議長	<p>これで、本日の議事はすべて終了した。</p>
閉 会	